

「宮崎の本格焼酎PR業務」企画提案競技審査基準書

評価項目		評価細目(評価の着眼点)	配点	
1 提案者	実績	・本業務を実施するにあたって十分な実績を有すると認められるか。	10	15
	財務	・本業務を適切に実施運営できる財務内容か。	5	
2 企画内容				
(1)新しい生活様式に対応した焼酎の魅力発信イベント・フェア	趣旨	・本事業の趣旨について理解し、仕様書に沿った提案内容となっているか。	10	65
	集客	・メインターゲットの集客が見込まれる場所の提案など、集客効果に工夫があるか。	5	
	独自性	・個性的でインパクトがある内容であり、かつ、企画の構成に関して創造性や独自性が発揮されているか。	10	
	広報宣伝	・「宮崎の本格焼酎」の魅力発信が期待できる提案になっているか。	10	
	PR関係	・各種メディアやWEB、SNS等の活用など、メインターゲットへの的確な周知に向けた手法が提案されているか。	10	
	コロナウイルス対策	・新型コロナウイルス感染症に関して、新しい生活様式に対応するなどの対策内容が提案されているか。	5	
	実施時期 他事業との連携	・PR効果を最大限に得られる手法、時期、内容となっているか。	10	
	実現性	・実現可能な企画提案となっているか。(不確定要素が多くないか。)	5	
3 実施体制	実施体制	・本業務を適切に実施運営できる体制となっているか。	5	15
	全体スケジュール	・実現可能で、適切なスケジュール(工程表)となっているか	5	
	コンプライアンス	・法令や環境、安全に配慮した提案となっているか。	5	
4 積算の妥当性等	共通	・経費の積算は、業務毎にされており明確かつ妥当な金額か。	5	5
総 計			100	

【審査方法】

- (1)委員は、各項目について審査を行い、採点する。
- (2)全ての委員の点数を集計する。
- (3)集計の結果、合計点数が最も高い参加者を受託候補者として決定する。
なお、点数が同点の場合は、委員の協議により決定する。
- (4)委員の合計点数が最低基準点である240点(満点400点×6割)以上になった参加者がいなかったときは、受託候補者を決定しない。
- (5)参加者が1者だけの場合、委員の合計点数が最低基準点である240点(満点400点×6割)以上になったとき、その参加者を受託候補者として決定する。

【評価基準(5段階)】 ※下記を基準に係数を乗じた点数とする。

- 5 標準より非常に優れた提案
- 4 標準より優れた提案
- 3 標準的な提案
- 2 標準よりもやや劣る提案
- 1 標準より劣る提案